



GX-64 SPACE BATTLESHIP YAMATO 2199

超合金魂 宇宙戦艦やマト 199

LED発光・サウンドギミックでヤマトを体感

■ 波動砲



■ 波動エンジン



■ 艦橋



アニメ本編で 사용되는楽曲とSE（効果音）を収録。多彩な発光パターンと組み合わせ、ヤマトのイメージを再現する。まず、主電源を入れると機関始動音と共に、艦橋部分と波動エンジンノズルが発光状態に移行。多色LEDを用いた発光パターンも鮮やかな波動砲発射シーケンスは、必見の価値ありといえるだろう。また音にこだわりの主砲発射音は、陽電子砲（ショックカノン）と実体弾（三式融合弾）の二種を収録した。リモコンで制御されるこれらギミックを使って、ヤマト乗組員の気分を堪能しよう。

※この表記のあるものは、サウンド/LED発光ギミックがあります。

細部にいたる造形再現の徹底

■ メインレーダー



■ ロケットアンカー



■ 第三艦橋



■ 安定翼



艦底先端部は取り外しが可能で内部にはメインレーダーを再現。ロケットアンカーは精密なチェーンで再現。第三艦橋のハッチは開閉可能、安定翼は差し込み式で再現している。



新設定の第二格納庫

■ 第二格納庫／艦載機発・着艦口



2199版ヤマトの特徴となる、リング状にコスモファルコンを搭載する第二格納庫。隠れたスペースに多数の艦載機を収容するための新設定を、忠実に再現する。舷側のハッチを開くと、第二格納庫が再現されており、艦載機のバレットは回転させることが可能。また、艦底部の艦載機発・着艦口の開閉が可能。

戦闘シーンを再現


■ 主砲／副砲




■ 赤外線リモコン受信部



■ 煙突ミサイル



■ カタパルト



■ パルスレーザー砲



ヤマトの甲板上に並ぶ3基の主砲・2基の副砲は、ダイヤルによって連動可能。煙突ミサイルはスライドギミックで再現。

宇宙戦艦ヤマト2199総監督「出渕 裕」監修アニメ準拠のプロポーション

完全新規造形となる本商品は、シムラにして複雑な曲線で構成された艦体の「正解」を導き出すべく、アニメーションに使用された3DCGのモデリングデータに準拠して制作。劇中と寸分違わぬプロポーションで究極のヤマトを実現した。

アニメ3DCG準拠完成品モデル

全長:約425mm

※画像はイメージです。



【注意】お買い上げのお客様へ必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品、電池（別売り）がありますので、小さなお子様誤って飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取扱や保管場所に注意してください。思わぬケガをするおそれがあります。
- 本商品にはスピーカーを使用しております。ベースメーカーをご使用の方は、本商品を身体に近づけないようご注意ください。
- 耳の近くで使用してはいけません。誤って使用すると、聴覚を損なうおそれがあります。
- 本商品をテレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気で機能異常が起こる場合があります。
- 可動部分の隙間には指などを入れないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。
- LEDの光の点滅を見続けしないでください。気分が悪くなったりするおそれがあります。
- 電池を誤使用すると発熱・破損・液もれのおそれがあります。下記に注意してください。
- 万一、電池からもれた液が目に入ったときはすぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひふや服についたときは水で洗ってください。
- 充電式（ニカドなど）電池は、絶対に使用しないでください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- ＋（プラス）と－（マイナス）を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は必ずスイッチを切り電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、液もれのおそれがあり危険です。
- ショートさせたり、充電・分解・加熱、火の中に入れたりしないでください。
- 廃棄するときは、自治体の廃棄処理の指示に従ってください。

《使用上の注意》

- 本商品は精密に作られています。無理な力を加えたり、落としたりすると破損するおそれがあります。
- 可動部分を曲げたり回転させたりする時に、無理に動かすと彩色がはがれるおそれがありますので注意してください。
- 本商品は樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
- 本商品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所の使用、保管はさけてください。
- 本体の部品を箱に戻す場合は、袋に入れてから戻してください。

《赤外線リモコンで動作させる場合は、下記に注意してください》

- 2台同時には遊べません。
- テレビなど、他の赤外線リモコンで誤動作する場合があります。
- 太陽光の当たる窓際や蛍光灯の下などでは誤動作する場合があります。
- 誤動作した場合は電源を入れ直してください。
- 受信部・送信部の所にシールなどを貼らないでください。動作しなくなります。
- 受信部・送信部の間に障害物があると赤外線を感じなくなり動作しません。

セット内容

■ 取扱説明書（本書）

■ 宇宙戦艦ヤマト2199本体

■ 副砲 ×1

■ 主砲 ×3

■ カタバルト ×2

■ ディスプレイパーツ（固定／前）

■ ディスプレイパーツ（固定／後）

■ アーム（固定／前）

■ アーム（固定／後）

■ 専用台座

■ ロケットアンカー ×2

■ ロケットアンカー（鎖付き）×2

■ ディスプレイパーツ（ローリング用／前）

■ ディスプレイパーツ（ローリング用／後）

■ アーム（ローリング用／前）

■ アーム（ローリング用／後）

■ 艦載機用台座 ×6

■ 艦載機用支柱（長）×3

■ 艦載機用支柱（短）×3

■ 安定翼（左）

■ 安定翼（右）

■ 赤外線リモコン

■ コスモファルコン（加藤機）

■ コスモゼロ（山本機）

■ コスモゼロ（古代機）

■ コスモファルコン（一般機）

■ コスモファルコン（孫原機）

※取扱説明書の画像には試作品を使用しております。
※取扱説明書の画像と商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

矢印一覧

取り付けます。Attachable

取り外します。Removable

可動します。Movable

電池の入れ方／電源の入れ方

※必ず電源スイッチがOFFの状態で行ってください。
※光が弱くなったり、音が小さくなった場合は、新しい電池に交換してください。

宇宙戦艦ヤマト2199本体

① 本体底面右舷の穴蓋がパーツを取り外し。
② ネジをプラスドライバーでゆるめず。
※穴蓋がパーツを取り外す際は、ケガに注意してください。

① 電池ふたを取り外します。
② 単4乾電池2本（別売り）の⊕⊖を間違えないように入れます。
③ 電池ふた、穴蓋がパーツを逆の手順でもとに戻します。

【電源の入れ方】
※スイッチをONにした際に、起動音が鳴るか確認してください。

電池ふた・穴蓋がパーツをもとに戻す際は
※△の刻印をあわせて取り付けてください。

① ツメ
② 電池ふたのツメを本体底面の凹部にあわせて取り付けてください。

穴蓋がパーツ

※△の刻印をあわせて取り付けてください。

赤外線リモコン

① 電池ふた 細い棒
電池ふたの穴を先の細い棒などで押しながらスライドさせて取り外します。

② ① 単4乾電池2本（別売り）の⊕⊖を間違えないように入れます。
② 電池ふたを矢印の方向にスライドさせて取り付けます。
※赤外線リモコンを操作しても、動作しない場合は、後記の「赤外線リモコンの使い方」をご確認いただいたうえ、新しい電池に交換してください。

【電源の入れ方】
OFF ON

ディスプレイ（固定）／組み立て方

1 ディスプレイパーツ（固定／前）
※画像の位置に宇宙戦艦ヤマト2199本体を設置します。
※宇宙戦艦ヤマト2199本体後部のサブノズルの形状とディスプレイパーツ（固定／後）の形状を合わせて取り付けます。

2 ディスプレイパーツ（固定／後）
※画像の位置に宇宙戦艦ヤマト2199本体を設置します。
※宇宙戦艦ヤマト2199本体後部のサブノズルの形状とディスプレイパーツ（固定／後）の形状を合わせて取り付けます。

3 サブノズル

4 反対側も同様

5 反対側も同様

6 完成

艦載機のディスプレイA
※専用台座に左右3機ずつディスプレイすることができます。

艦載機のディスプレイB
※艦載機用支柱（長）も同様に取り付けます。

ディスプレイ（ローリング）

1 ※ディスプレイパーツ（ローリング用／前後）を調節することで、船体のローリング角度を変更することができます。
※ディスプレイパーツ（ローリング用／前）
※ディスプレイパーツ（ローリング用／前）の形状にあわせてサブノズルを取り付けてください。

2 ※ディスプレイパーツ（ローリング用／前後）に宇宙戦艦ヤマト2199本体を画像の向きで取り付けます。
※ディスプレイパーツ（ローリング用／後）の形状にあわせてサブノズルを取り付けてください。
※ディスプレイパーツ（ローリング用／後）の形状にあわせてサブノズルを取り付けてください。

宇宙戦艦ヤマト2199 各部のギミック

主砲／副砲
※右舷のダイヤルを回転すると、主砲／副砲が運動して動きます。
※後方の主砲／副砲は前方と反対回りで回転します。
※右舷のダイヤルを回転する際は、前方の副砲を奥まで、しっかり取り付けてから行ってください。
※右舷のダイヤルを回転する際は、前方の副砲を奥まで、しっかり取り付けてから行ってください。

カタバルト
※カタバルトに艦載機を取り付けることができます。
※カタバルトに艦載機を取り付けることができます。

宇宙戦艦ヤマト2199 各部のギミック

レーダードーム
※もともと戻す際は、形状にあわせて取り付けしてください。
※取り外すことができます。

ロケットアンカー
※反対側も同様

安定翼
※安定翼を取り付けている際は、第二格納庫は開閉できません。（破損のおそれがあります。）
※外す時は、必ず逆の手順で行ってください。

第二格納庫／艦載機発着艦口
※艦載機のパレットは回転します。
※艦載機は画像のように取り付けることができます。

第三艦橋
※開閉することができます。

カタバルト
※根元の破損に注意！
※反対側も同様

LED発光・サウンドギミック

※宇宙戦艦ヤマト2199本体、赤外線リモコンに電池を入れた状態で始めます。

宇宙戦艦ヤマト2199本体電源スイッチ

宇宙戦艦ヤマト2199本体底面のスイッチをONすると、機関始動音と供に艦橋部分と波動エンジンノズル部分が発光状態に移行します。

赤外線リモコンの使い方
※赤外線リモコンの操作は、宇宙戦艦ヤマト2199本体に送信部に向けてボタン操作を行ってください。
※必ず室内で、宇宙戦艦ヤマト2199本体との間に障害物がない状態で操作してください。

ボタン操作の前に…
宇宙戦艦ヤマト2199本体受信部の受光角度と受光距離
赤外線リモコンの操作は、宇宙戦艦ヤマト2199本体の受信部から右記の範囲内で行ってください。

ボタン操作
記載番号のボタンを押すことで、楽曲・発光ギミックが楽しめます。
※詳しくは下記の表をご参照ください。

スリープモード
宇宙戦艦ヤマト2199本体は、音声停止後、約2分間何もボタン操作しない状態で、自動でスリープモードになります。その場合は、本体の電源を入れ直してください。

効果音・発光ギミック

ボタン操作（同時に押す）	効果音	発光
①	波動エンジン噴射音	メインノズルサブノズル
②	警報音	ブリッジ
③	パルスレーザー音	なし
④	主砲（ショックカノン）発射音	なし
⑤	主砲（三式融合弾）発射音	なし
⑥	波動砲充填音	ブリッジ・ノズル消灯
⑦	波動砲発射音	波動砲口

楽曲再生ギミック

ボタン操作	楽曲
①	ヤマト前進（約36秒）
②	ヤマト過中へ（約64秒）
③	敵宇宙船の出撃（約62秒）
④	元祖ヤマトのテーマ（約59秒）
⑤	ブラックタイガー（約85秒）

停止
ボタン操作（同時に押す）
①+③
楽曲再生中に左記「効果音・発光ギミック」のボタン操作を行うと、同時に効果音・発光ギミックも楽しめます。

波動砲充填音は約30秒続きます。この間に⑥長押しを解放することで、波動砲発射音を発動することができます。